

ICPD2018 × エコチル
環境広場 in 東京

企画書

2018年10月3日

エコプロ2018



【開催趣旨】

昨年、開催された「国連気候変動枠組み条約第23回締約国会議（COP23）」では、2020年から始まる「パリ協定」の枠組みを本年から一部試行する決議が採択されました。同協定では日本は2030年までの温室効果ガスの削減目標を2013年度比でマイナス26%とすることを掲げており、その実質的な取り組みへの基礎が整備されました。

また、日本政府によって首相をトップとする「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部」が設置されました。経団連においても昨年企業行動憲章で「SDGsの達成」を掲げており、SDGsを推進する動きが盛んになってくると考えられます。

今後、国内外で持続可能な社会に向けた取り組みが一層加速していくことでしょう。

本展は、環境への関心の高いビジネスパーソンや一般消費者、行政・自治体、NPO、環境教育を目的とした学生、報道関係者など、環境を取り巻く多様なステークホルダーが一堂に集う他に類を見ない展示会としてご支持をいただき、今年で第20回目の開催を迎えることとなりました。"SDGs時代の環境と社会、そして未来へ"をテーマに、環境問題を中心に様々な社会で発生している問題や課題を解決するイベントとして展開していきます。新たな企画を実施するほか、持続可能な社会づくりのコンセプトのもと、インフラの老朽化対策やIoT、AIを活用したインテリジェント・インフラを出展対象とした新規展示会「社会インフラテック2018」を同時開催することで、来場動員面での相乗効果を高めます。

つきましては、持続可能な社会構築を目指す本展を、製品・サービスの訴求、ビジネスマッチング、ブランディング、CSR、環境学習の機会提供の場としてご活用いただき、貴社・団体の事業の発展につなげていただければ幸いです。

●名称：
エコプロ2018 [第20回] SDGs時代の環境と社会、そして未来へ

●会期：
2018年12月6日（木）～8日（土） 10:00～17:00

●会場：
東京ビッグサイト 東ホール

●入場料：
無料（登録制）

●主催：
（一社）産業環境管理協会、日本経済新聞社

●後援：
内閣府、外務省、経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省、農林水産省、厚生労働省、消費者庁、（一社）日本経済団体連合会、（公社）経済同友会、日本商工会議所、東京商工会議所、（国研）新エネルギー・産業技術総合開発機構、日本貿易振興機構（ジェトロ）、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、埼玉県教育委員会、神奈川県教育委員会、千葉県教育委員会 [順不同]

●協力：
（公社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会、グリーン購入ネットワーク、（公財）日本環境協会、全国連合小学校長会、日本私立小学校連合会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全国国立大学附属学校連盟、全国小中学校環境教育研究会、私立大学環境保全協議会、（公社）全国工業高等学校長協会、全国商業高等学校長協会、全国農業高等学校長協会、（公財）日本適合性認定協会、（一社）情報通信技術委員会、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、関西SDGsプラネットフォーム [順不同]

●メディア協力：
日経BP ESG経営フォーラム、日経ビジネス、日経ESG、ecomom、教育新聞、日本教育新聞 [順不同 / 申請予定]

●出展規模：
550社・団体 / 1,300小間（出展者説明会時）

●来場者数：170,000人（見込み） [2017年来場実績：160,091人]



エコプロ2018 × エコチル 環境広場 in 東京

【エコチルとは】

エコチルとは、家庭に企業の環境活動を伝え、環境活動の広報や企業活動のプロモーションツールとして活用することが出来る、企業とファミリー層をつなげる媒体です。「子どもとその家庭からはじまるエコ活動を応援する」を基本理念に、企業と学校・家庭（生活者）が一体となって環境への取り組みの推進をはかることができるよう、広告事業による運営を基本としています。

2006年に創刊した札幌版は、市内の小学校や児童館など約10万部、2013年に創刊した東京版は、約32.5万部発行しております。2018年には北海道版も発行され、全道178市町村(札幌市以外)の約864校の小学校で 配布されています。

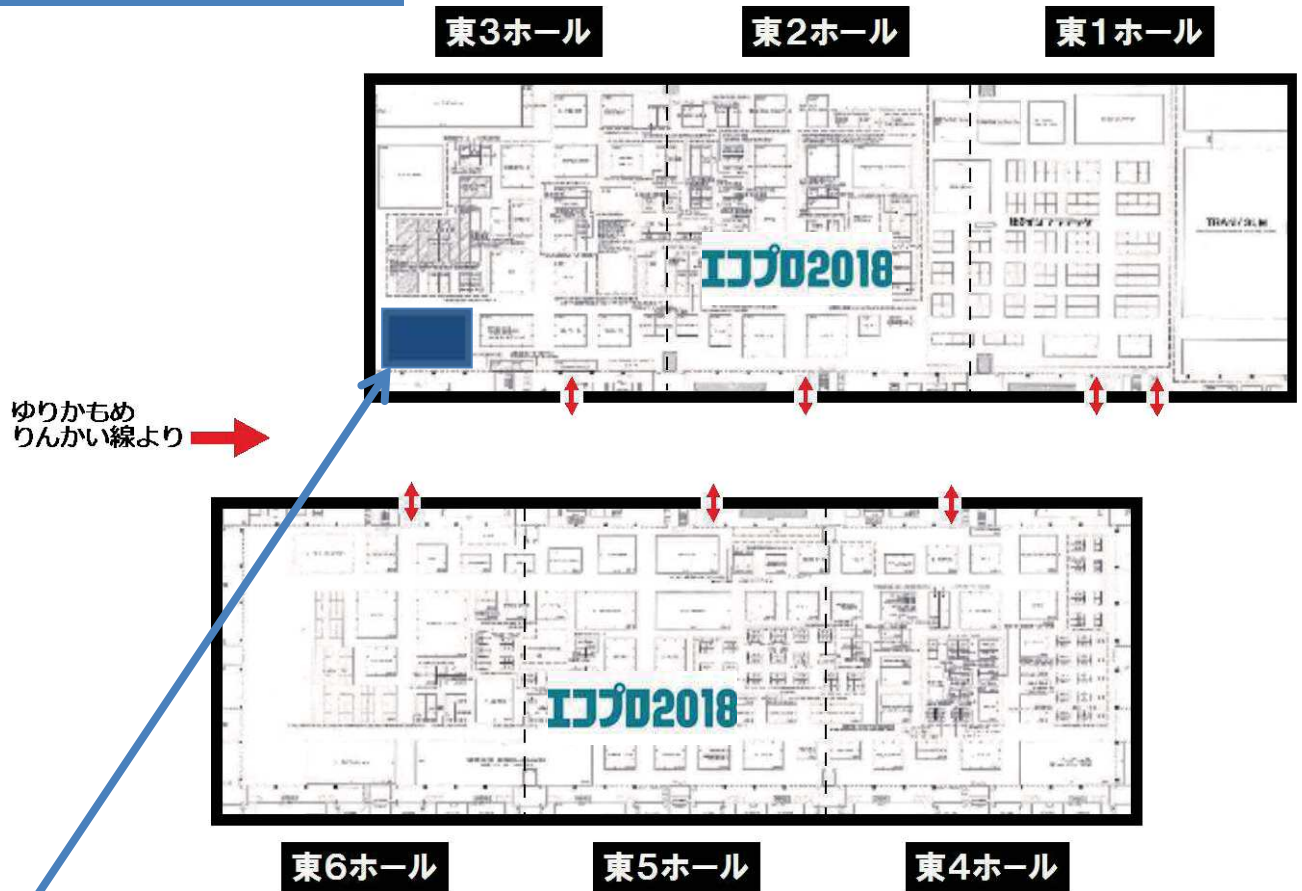


【環境広場とは】

エコチル事務局では「エコチル」を通じて多くの方に、楽しく気軽に、エコを体験できる・発信できるイベントを目指し、環境月間の6月に子どもたちを対象とした「エコチルまつり」を実施してきました。今年2018年には札幌市が、環境保全にむけた意識を醸成し、地球環境を守るための活動を発展・拡大させるイベントとして毎年開催していた「環境広場さっぽろ」と「エコチルまつり」が統合し、「SAPPORO×エコチル 環境広場さっぽろ」としてリニューアル。東北以北最大規模の一大環境総合イベントとなり、ご好評をいただきました。今回は次世代を担う子どもたちが楽しく環境を学ぶことができる「環境広場」の第2弾としてビッグサイトにて「エコプロ×エコチル 環境広場in東京」を展開いたします。



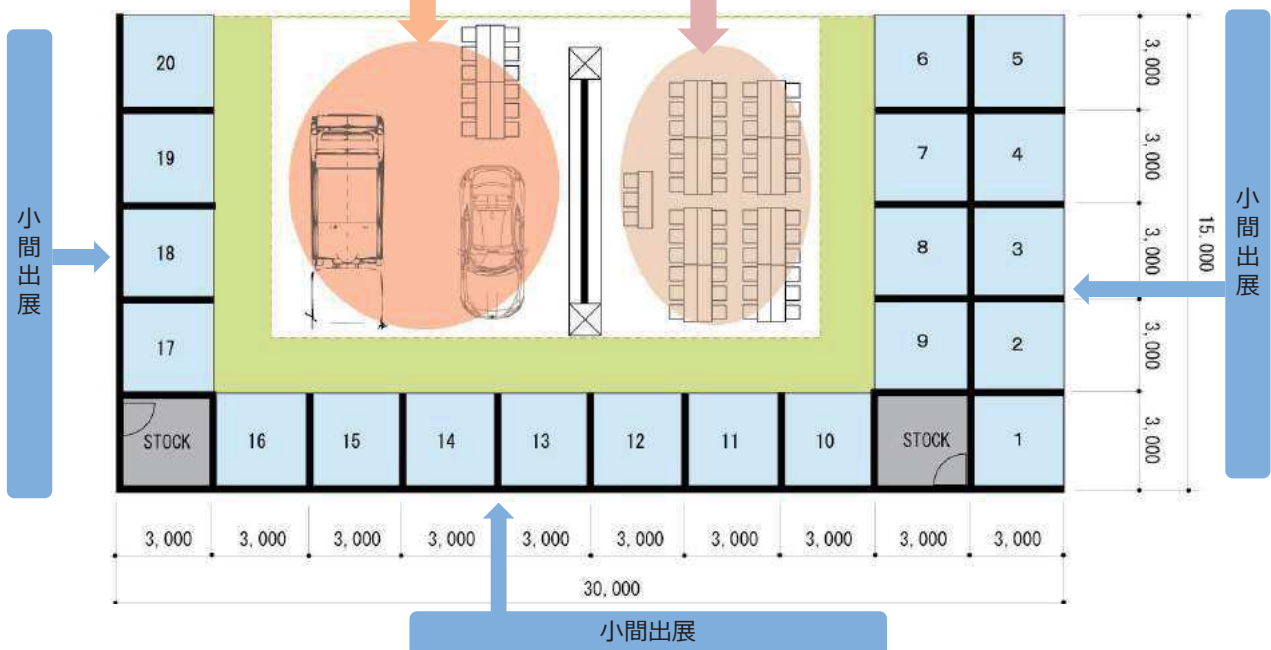
会場図 (2018年予定)



環境広場 in 東京ゾーン: 30m×15m(450㎡)予定

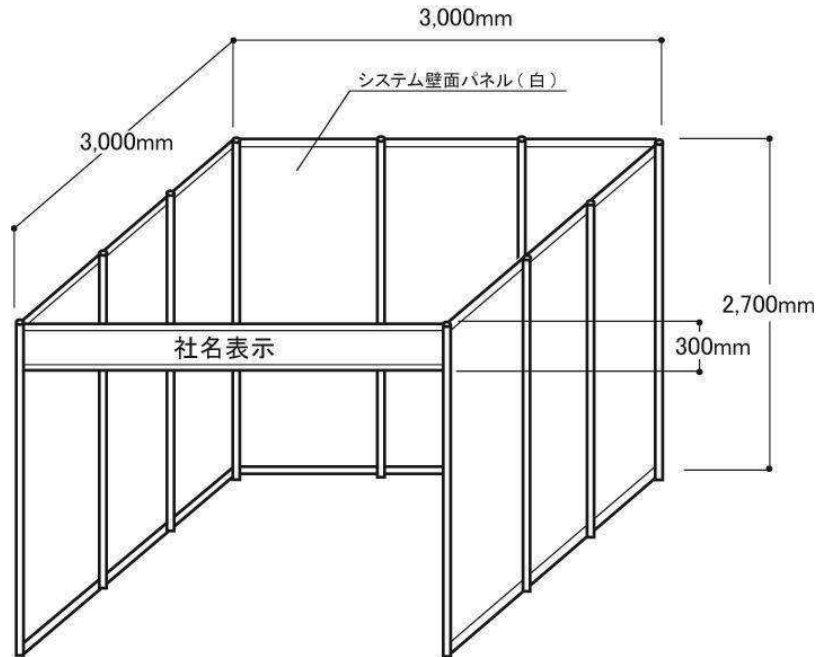
◆エコチル/体験コーナー他
※ゴミ清掃車、燃料電池自動車等

◆6日(木)・7日(金)は主催社/こども学習コーナー
◆8日(土)はエコチル/セミナーコーナー



小間出展

- 仕様 システムパネル・パラペット（社名サイン）
- 寸法間口3.0m× 奥行3.0m× 高さ2.7m
- 会議用テーブル×1台、パイプイス×2脚はセットとなります。
- ※電気(コンセント・照明など) は別途申込みください(料金別途)



小間及びスペース出展された企業には、「エコチル」紙面に半2段（12.3cm×8.3cm/ カラー）×1回の協賛広告が掲載できます。

エコチルは、地球環境保全に取り組む子ども達を育むとともに、学校や家庭でのエコライフ推進を目的としたメディアです。出展企業の環境に取組む姿勢のPR とともに、最新の環境情報を紹介するツールとしてもご利用できます。

※掲載月と掲載エリアはお選びいただけます。

[A版] 千代田区、中央区、港区、台東区、墨田区、江東区、江戸川区、計199校

[B版]品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、計155校

[C版]新宿区、中野区、杉並区、豊島区、板橋区、練馬区、計211校

[D版] 文京区、北区、荒川区、足立区、葛飾区、計191校

小間出展 1小間 9㎡ 間口3.0m× 奥行3.0m× 高さ2.7m

出展料（単価/税抜）**500,000円**

※2小間以上お申し込みの場合は、2小間目から単価**360,000円**となります。

スペース出展

体験スペース出展



参加人数は1回10～15名程度、テーブル+パイプイスは支給。
映像、音響機器は別途料金となります。
1日4～5体験程度を想定していますが、回数や時間は出展社で調整可能です。

1日体験出展料金 (税別)
200,000円

セミナースペース出展



1体験1時間想定 (セッティング含む)。
参加人数50名程度、テーブル+パイプイス、ホワイトボード
は支給。映像、音響機器は別途料金となります。

1体験出展料金
(税別) **100,000円**

■ **セミナー予定時間** ※1日4～5体験程度を想定していますが体験時間は調整可能です。

・ **8日(土)** 1回目/10:15～ 2回目/11:30～ 3回目/12:45～ 4回目/14:00～ 5回目/15:15～

イベント協賛金について

ご芳名を会場内に掲出いたします。

● **協賛者名掲載スペース**
会場内サインに掲示予定 W420mm×H60mm ゴシック文字社名 (スミ)

1口協賛金 (税別) **30,000円**